

1 SNS等を活用した情報発信

取組みの方向性

- 「10歳若返り」YouTube、Twitter、WEBサイトは「10歳若返り」を広めるための基本ツールであり、これらを活用した情報発信を継続。
- 豊臣秀吉が出演する動画は再生回数が特に伸びているほか、企業や市町村との打合せにおいても豊臣秀吉を活用した発信手法は好感触。このため、引き続き、委託事業者のアイデアを活用しながら、豊臣秀吉をより一層全面に押し出した発信を推進する。
- また、府単独での発信には限界があることから、企業や市町村等と連携した企画も積極的に進め、「10歳若返り」の認知度向上と取組みの促進をめ ▶ す。

YouTube

- ▶ 新規動画の制作（2本程度）
- ▶ 既存動画の視聴を促す仕掛け

Twitter

- ▶ 日々の情報発信
- ▶ キャンペーンや企業等との連携企画の実施

WEBサイト

- ▶ 掲載内容の充実
(YouTube、Twitterとの連携)

2 府民に身近な場での情報発信

- 引き続き、図書館と連携した展示イベント等を府内各地で開催し、リアルの場できめ細かく「10歳若返り」の取組みを広める。

＜現在決定しているもの＞

- ◆「アカカベ健康フェア」、「ATC OSAKA MIRAI EXPO プレ万博」におけるブース出展（R5.4）
- ◆府立中央図書館における「10歳若返り」展示（R5.9）

- 市町村等との連携イベントを開催する。市町村の広報媒体を通じて「10歳若返り」の認知を広める機会とする。

- 新たに「府政だより」（発行部数：約200万部）で取組みの紹介のほか、府内の公共施設等でポスターの掲出を行い、広く府民に「10歳若返り」の周知を図る。

＜啓発ポスター＞

